

報道関係各位

2025 年 10 月 29 日
第一園芸株式会社

第一園芸が監修
『クリネックス®』『スコッティ®』ブランドのティッシュ・トイレットロールに、
赤い花々をあしらったクリスマスリースの特別パッケージが登場
～ホリデーシーズンを華やかに彩るデザイン～

花と緑に関する事業を展開する第一園芸株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：山村勝治、三井不動産グループ）は、日本製紙グループの日本製紙クレシア株式会社（住所：東京都千代田区神田駿河台 4-6、代表取締役社長：安永敦美）が 2025 年 11 月 1 日（土）より数量限定で発売する、クリスマスシーズンに向けた特別なデザインの『スコッティ®カシミア クリスマス』および『クリネックス® システィ クリスマス』のパッケージデザインを監修いたしました。



スコッティ カシミア クリスマス



クリネックス システィ クリスマス

日本製紙クレシアでは、毎年この時期にクリスマスモチーフを取り入れたティッシュやトイレットロールを展開しています。今年は第一園芸が監修を担当し、冬の赤い花々を中心にしたクリスマスリースをデザイン。まるで本物の花を飾ったかのような華やかさの、ホリデーシーズンのおうち時間を彩るアイテムが誕生しました。

■『スコッティ® カシミア クリスマス』

今年発売 40 周年を迎える『スコッティ® カシミア』の数量限定パッケージ。カシミアならではの白いボックスに、赤い花々を中心としたクリスマスリースを全面にあしらった特別なデザインです。



天面/側面のパッケージデザイン

《本件に関する報道関係からのお問い合わせ》第一園芸株式会社 ブランド推進部 石川

Tel : 03-6404-1501 / Mail : info_pr@daiichi-engei.co.jp

■『クリネックス® システィ クリスマス』

赤い花々のリースをあしらったデザインに加え、ロール本体にもクリスマスモチーフのイラストを使用。
3 種類の全面プリント柄がアソートで入っており、見た目にも楽しい仕様です。



中身のロール

■デザイナー 志村紀子コメント

第一園芸では、『スコッティ®』フラワーボックスやフラワーパックのパッケージデザインなど、長年にわたりコラボレーションを重ねてまいりました。今回の取り組みにも携わることができ、大変光栄に感じております。

『クリネックス®』『スコッティ®』の特別なパッケージデザインに合わせて、ホリデーシーズンをイメージした生花のリースをデザインしました。このパッケージが、年末年始を華やかに彩るアイテムとして、多くの方に楽しんでいただけることを願っております。

■パッケージの植物について

クリスマスの季節感を表現するため、花や実をふんだんに使用しました。使用した植物の一部をご紹介します。



バラ



クリスマスローズ



姫リンゴ



西洋ヒイラギ



ウメモドキ

■商品名／個装入数／価格

商品名	個装入数
スコッティ カシミヤ クリスマス	440 枚 (220 組)
クリネックス システィ クリスマス	40m(ダブル) × 4 ロール

■発売日／地域

2025 年 11 月 1 日（一部先行販売あり）／全国 ※限定パッケージがなくなり次第、終売

《本件に関する報道関係からのお問い合わせ》第一園芸株式会社 ブランド推進部 石川

Tel : 03-6404-1501 / Mail : info_pr@daiichi-engei.co.jp

■第一園芸株式会社 概要

第一園芸は、花と緑のプロフェッショナルとして創業 128 年を迎える、三井不動産グループの企業です。店舗やオンラインショップでの個人/法人向け商品の販売、婚礼装花、オフィスビルや商業施設などの都市緑化や公園・庭園などの造園・管理を手がける緑化事業、季節の空間装飾事業など、幅広い事業を展開しています。今後も第一園芸は花と緑に囲まれ豊かで潤いのある、そして持続可能な社会の実現を目指して挑戦しつづけます。

所在地：東京都品川区勝島 1 丁目 5 番 21 号 三井物産グローバルロジスティクス勝島 20 号館

代表者：代表取締役社長 山村勝治

創業：1898 年（設立 1951 年）

資本金：4 億 8 千万円

株主：三井不動産株式会社（100%）

HP：<https://www.daiichi-engei.jp/>

公式 Facebook：<https://www.facebook.com/daiichiengei/>

■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「& マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪にとらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

2024 年 4 月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY（重点的に取り組む課題）」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の 6 つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】

- ・「グループ長期経営方針策定」 <https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>
- ・「グループマテリアリティ」 https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/
- ・「& EARTH for Nature」 <https://www.mitsuifudosan.co.jp/business/development/earth/for-nature/>